

「家庭学習定着週間」を通して 校長 柳田 昭彦

先月（6月22日～28日）の1週間は、家庭学習定着週間でした。この1週間は部活動もなく、子どもたちは下校後は、自分で考え、計画的に勉強をし、時間を有効に使って過ごしました。今年度から定期テストを廃止した理由の1つに自分と向き合う時間を大切にしたいと考えたからです。

さて、この週間を含め6月を振り返りますと、家庭学習時間は、学校全体の平均時間が109分でした。今後も、家庭学習充実に向け、学校と家庭が力を併せて取り組めたらと思います。

3年生が受験を意識した頃に「もっと早くから勉強しておけばよかった」と聞くことがあります。勉強をやる気にさせるには、まず目標をもたせることが大切だとよく言われますが「将来、自分はこうなりたい」と考えさせることが必要です。学校では、高校説明会や職場体験学習、職業講話等を通してさまざまな機会を作っています。そこで体験や経験（特に成功体験）が生徒一人一人の感性を刺激し、学習への意欲に繋がればと考えます。

さて「学問に王道無し」という言葉があります。この句は、西洋の古いことわざのようです。紀元前300年ごろの、エジプトの王様（プトレマイオス）は、空間の図形を研究する学問（幾何学）を学んでいたようですが、その学問を教えていたユークリッドという数学者に、「簡単に学ぶ方法はないのか」と訪ねたとき、ユークリッドが「幾何学に王道なし」と答えたことに由来しているようです。この言葉は、他の事にも当てはまるかもしれません。自分でこの世界の真理を学ぼうとするには、王様や庶民の区別はなく、みんな等しく同じように努力をしなければ、学問を得る事はできないということを言っています。いずれかのことを知って知識を得るためには、基礎から一つずつ学び、地道に積み重ねて努力しなければならない。たとえ王様であっても、簡単に知識を得る方法などはないという教えです。

子どもたちが、自分の未来に目標を持ち、一日一日を大切にしながら、着実に自分の歩むべき道を切り拓いていけたらと思います。夏休みまであと1週間、充実した夏休みになるよう、日々の生活を大切にしてほしいと思います。

思ってはまれば 難儀も楽

（ウムティハマレバ ナンギモラク）

苦労するのは当たり前。大きな事を乗り越えれば、難儀の先は楽しみがある。

奄美の格言（奄美の手帳より）



進路を見つめて～高校説明会～

6月28日に、私立高校3校と公立高校2校の計5校を招き宇検村合同の高校説明会を開催しました。

各高校の特色がよくわかる説明だったので、進路を考える上で大変参考になったと思います。保護者や生徒から質問も出て、自分の進路と真摯に向き合う姿が印象的でした。後は学習を頑張り、自分の進路は自分の力で切り拓きましょう。

鹿児島の高校名やそれらの高校の特徴、部活動、どんな学科があるのかなどを知ることができました。自分が知っていた高校は、更に詳しく知ることができたのでよかったです。このことを生かして、これからの進路を決めていきたいです。（3年 桜妃）



自分の命は自分が守る～水難事故防止訓練～

7月12日に瀬戸内海上保安庁に御協力をいただき、水難事故防止訓練を開催しました。小中合同の家庭教育学級も兼ねての開催で、保護者の方々も御参加いただきありがとうございました。5時間目は救急救命講習で心肺蘇生法について学びました。心臓マッサージやAEDの使い方を学びました。

6時間目はプールで、水難救助法の講習を受けました。海に浮く方法やペットボトル・クーラーボックス等を活用した水難救助法等を学びました。学んだことを生かして、安全に奄美の自然を大いに楽しむ夏休みにしましょう。



日常的なケアが大切～歯科指導講話～

7月2日に宇検診療所歯科の名越先生を招いて、歯科指導講話を開催しました。今回の講話のテーマは「オーラルフレイル」についてでした。オーラルフレイルは、口腔の機能が弱り、全身の機能の低下につながります。生徒は、3つの予防法を学び、最後はあいっぺ体操やパタカラ体操にも取り組みました。オーラルフレイルを防ぐための方法を御家庭でも確認してみてください。



それぞれの思いを伝えて～学級・校内弁論大会を開催～

7月5日に、PTA授業参観を兼ねた学級弁論大会が行われました。生徒全員が、それぞれの主張を発表しました。本番前はみんな緊張した様子で、何度も原稿を読む練習をしていました。それぞれ思いのこもった主張で素晴らしい弁論を披露しました。

学級弁論大会の審査の結果、3年生、碓元陽衣さん、平結愛さん、富山桜妃さん、松井ひめみさん、2年生、伊元白飛さん、森山姫衣さん、1年生、竹下拓人さん、松枝瑠渚さんの8人が校内弁論大会で発表しました。

7月13日に行われた校内弁論大会では、8人がそれぞれ練習し、あまり原稿を見ずに思いのこもった発表をしました。審査の結果、最優秀賞には3年生の松井ひめみさん（「笑うことの大切さ」）が選ばれました。優秀賞には2年生の森山姫衣さん（「言葉の大切さ」）、3年生の碓元陽衣さん（「一分一秒を大切に」）、2年生伊元白飛さん（「地域の文化を語り継ぐ」）が選ばれました。この中の3人が11月13日（水）に開催される村弁論大会に出場します。

また、7月5日には学校保健委員会も行われました。健康診断の結果についてや、「熱中症の予防」について説明がありました。今年は猛暑が続くことが予想されます。規則正しい生活と睡眠、栄養、水分補給を適宜行って、楽しい夏休みになるように熱中症の予防にも努めましょう。

学級PTAでは、まず各学年ごとに1学期の子どもたちの様子について各担任から説明があり夏休みの過ごし方も確認しました。御参加いただき、本当にありがとうございました。



夏休みに挑戦しよう～親子料理教室～

7月10日に山下養鶏の山下佐和子さんを講師に招いて、親子料理教室を行いました。親子4組の計12人が参加し、卵を使った料理に挑戦しました。



今回は、「スペイン風オムレツ」、「タラモサラダ」、「卵で簡単カップケーキ」、「コーンライス」を作りました。卵をふんだんに使った料理でしたが、どれも簡単で、試食の時は、「美味しい」の連発でした。参加者からは「美味しくて簡単だから、今度作ってみよう。」という声が聞かれました。夏休み前に親子で料理を学んだので、生徒に夏休みに料理に挑戦してほしいと思います。講師をしてくださった山下さん本当にありがとうございました。次回の親子料理教室は、2学期に予定しています。

親子卵料理教室でスペイン風オムレツを作る時に卵は割ったけど、フライパンで実際に調理しているところを見て、僕もこんな風に作れたらいいなと思いました。食べてみると、タラモサラダが卵たっぷり美味しく、コーンライスが、いろんな料理と相性がよくて美味しかったです。夏休みにどれか作ってみようと思います。（1年 凜太郎）

学校閉校期間を設定します

県教育委員会では教職員の健康を保持・増進し、心身のリフレッシュ及び、意欲の向上を図るとともに、総実勤務時間の短縮を図るため、リフレッシュウィーク期間（8/11～8/17）を設定しています。本校も8月13日（火）～16日（木）を学校閉校期間といたします。この期間は学校施設の開放も行いません。御理解のほどよろしくお願いいたします。

【8・9月】のおもな行事

1日(木)	出校日
13日(火)	学校閉校期間(～15日)
21日(水)	出校日
2日(月)	2学期始業式 体育大会団体長会(18:00～)
3日(火)	統計グラフ発表会
6日(金)	hyper-QU
9日(月)	いじめ問題を考える週間(～13日)
10日(火)	実力テスト(全学年、～11日)
14日(土)	親子ふれ合い作業(1～2校時)
20日(金)	体育大会打ち合わせ会
24日(火)	体育大会予行練習(2～4校時)
27日(金)	体育大会準備(5・6校時)
29日(日)	第77回田検小・中合同体育大会
30日(月)	振替休日・予備日

※8月は学校便りは発行いたしませんので御了承ください。



【田検中・学校だより「田城」2024・7月号】※田検中学校ブログもあわせて御覧ください。

田検中学校ブログ 検索 ←チェック

